



私たちの JET プログラム経験者サポート JET プログラム経験者活躍事例集 (オーストラリア・ニュージーランド) による PR

(一財)自治体国際化協会シドニー事務所 所長補佐 石田 寛樹 (総務省派遣)

「活躍事例集」を作った想い

JET プログラムは、1987 年に開始されて以来、数多くの JET プログラム経験者を輩出してきました。JET プログラム経験者は、JET プログラムへの参加を通じて獲得または向上させたさまざまな職業的および個人的なスキルや知識を存分に活かし世界中の実にさまざまなセクターや業界で活躍しています。

JET プログラムが始まった 1987 年から 2019 年に至るまで、オーストラリアからは約 4,600 人、ニュージーランドからは約 3,300 人が参加してきました。人口当たりの累計 JET プログラム参加者数は、前者は世界第 4 位、後者は世界第 1 位であり (クリアシドニー事務所調べ)、また、両国は JET プログラム開始当初の 4 つの招致国を構成する 2 つの国であり、両国とも JET プログラムの発展に大きく貢献してきました。

そこで、クリアシドニー事務所では、JET プログラムへの参加に関心がある方をはじめとする多くの方々へ JET プログラムをよりよく理解してもらうとともに、オーストラリアおよびニュージーランドのさまざまなセクターや業界における JET プログラム経験者のさらなる採用を促すため、「JET プログラム経験者活躍事例集 (オーストラリア・ニュージーランド)」を作成しました。そして、その冊子を用いて PR 活動を行うとともに、クリアシドニー事務所のホームページに掲載しています。



クリアシドニー事務所にて

「活躍事例集」の内容

この「JET プログラム経験者活躍事例集 (オーストラリア・ニュージーランド)」は、JET プログラムに関する情報と、オーストラリアおよびニュージーランドで活躍する計 8 人の JET プログラムでの体験談、JET プログラム終了後の人生や業績、現在の役割や、将来の JET プログラム参加者へのメッセージを示しています。なお、英語版と日本語版を作成し、多くの方々へ気軽にご覧いただけるようにしました。



JET プログラム経験者活躍事例集 (オーストラリア・ニュージーランド) 【英語版】表紙

「活躍事例集」による PR

私たちは、活躍事例集を、オーストラリア・ニュージーランドの企業の採用関係者や、JET プログラムに将来参加する可能性のあるの方々などへ広く周知するさまざまな取り組みを行っています。主に、JET プログラム経験者の採用促進のための取り組み、JET プログラム振興のために協力し合うパートナーであるオーストラリアとニュージーランドにある日本の在外公館と JETAA (元 JET 参加者の会) の 8 つの地元支部のメンバーへの周知のための取り組み、そして、JET プログラムに関心がある方を含む一般の方々への JET プログラムの周知のための取り組みを進めています。

採用促進のための取り組み

JETプログラム経験者の採用促進のため、特に、日系企業、日本とビジネス関係を有する企業への説明に力を入れていきます。

日系企業への説明については、全豪日本商工会議所連合会会員であるシドニー、メルボルン、パース、ブリスベン、ゴールドコーストの各日本商工会議所に活躍事例集を説明し、それぞれの日本商工会議所の会員企業に周知していただきました。また、日本とのビジネス関係を有する企業への周知のため、日本とのビジネスを振興させることを目的とし数多くの会員企業を有するAJBCC（豪日経済委員会）およびJNZBC（日本ニュージーランド経済委員会）に、活躍事例集の説明を行いました。

在外公館とJETAA 地元支部への周知

オーストラリアおよびニュージーランドで、JETプログラムへの参加者の採用などに取り組む日本の大使館・総領事館・領事事務所の方々に、出張の機会も最大限活用して、活躍事例集の説明を行いました。

また、2021年11月にオセアニアのJETAA支部の代表らが一堂に会するJETAAオセアニア会議がオンラインで開催された際に、活躍事例集を作成する際に協力していただいたことに感謝の意を伝え、活躍事例集を積極的に活用してJETプログラムをPRしていただきたいこと、そして、JETAA各支部と今後さらに協力してJETプログラムのPRを行っていききたいということとを伝えました。



オンライン開催されたJETAAオセアニア会議で活躍事例集についてコメントするクリアシドニー事務所職員（左上）

JETプログラム周知の取り組み

JETプログラム周知のための取り組みは多岐にわたります。例えば、JETプログラムに関心がある学生や大学に説明する際や、クリアシドニー事務所がイベントなどに出席する際などに、活躍事例集を用いてPRを行っています。

大学への説明については、例えば、ニュージーランド出張の際に訪問を予定していたカンターベリー大学の

キャリアセンターの方に、オンラインで活躍事例集を紹介し、その活用を依頼しました。

2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、出展できる機会があまりありませんでしたが、例えば、2021年5月に南オーストラリア州で開催されたコドモノヒ・ジャパン・フェスティバル2021では、JETAA地元支部のメンバーによるブースの隣にブースを構え、連携・役割分担しながら、活躍事例集によるPRなどを行うことが



ことができました。また、2021年12月にシドニー近郊で開催されたチャッツウッド日本祭り2021でも、活躍事例集を来場者に配布し、PRしました。

コドモノヒ・ジャパン・フェスティバル2021で活躍事例集によるPRなどを行ったJETAA地元支部メンバーとクリアシドニー事務所職員の集合写真

JETプログラムの存在を知らない方にも活躍事例集を使ってJETプログラムについて説明をすることができ、作成してよかったと実感しています。



チャッツウッド日本祭り2021にて来場者に活躍事例集を紹介するクリアシドニー事務所職員

将来に向けて

JETプログラム経験者の皆さんは、日本の社会や文化を理解し、日本に愛着を持っている貴重な存在です。

今後も優秀な方にJETプログラムに応募いただけるよう、活躍事例集を用いてJETプログラム経験者のキャリアパスについてわかりやすく説明していきます。今後も1人でも多くの方にJETプログラムに興味を持っていただけるよう、そして、JETプログラム参加経験者の採用がより多くの機関で進むよう、取り組んでまいります。